







LIXIL 人工木デッキ デザイナーズパーツ仕様フェンス（デッキ仕様） 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

-  **警告** ●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
-  **注意** ●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

-  **ポイント**
 - 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
 - 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
- ※
 - 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
 - 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
-  **補足** ●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 設置場所を確認してください。

ポイント

- 施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に十分確認をしてください。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工プランと必要部材が揃っているか確認してください。
- 給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱排気による部材の変形・劣化のおそれがあります。

<施工上のご注意>

注意

- 束柱の移動範囲は弊社指定範囲にしてください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ・φ4ネジ：1.5N・m
 - ・φ5ネジ：3.0N・m

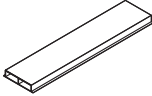
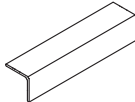


<施工上のご注意（つづき）>

ポイント


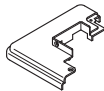
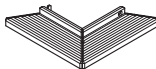
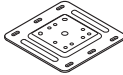
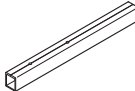
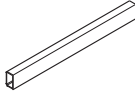





- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた表面の汚れやシミは、引き渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤を薄めたものを使用した場合は、よく水洗いをしてください。

■梱包明細表

【1】床板補強材セット


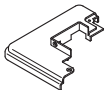
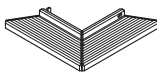

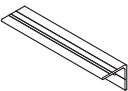
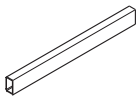





名 称	略 図	員 数
床板補強材		1
大引アングル		4
ネジカバー		8
【1-1】φ4×13ナベドリルネジ		20

【2】ベースプレートセット（床板固定）


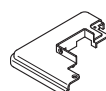
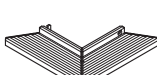
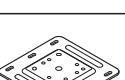
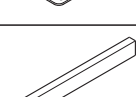




名 称	略 図	員 数	
		DS・樹形・プレーンタイプ	デッキDC
デザイナーズパーツフェンス 70角柱補強材		1	1
70角柱用 ベースプレートカバー		2	-
70角柱用 ベースプレートカバー（木彫・DC）		-	2
デザイナーズパーツ フェンス用ベースプレート		1	1
フェンス固定材		2	2
補強用インナー材		1	1
【2-1】φ4×8サラタッピンネジ3種		4	2
【2-2】φ5×40ナベタッピンネジ2種 G=5		4	4
【2-3】φ5×70ナベドリルネジ		5	5
【2-4】M5×60トラス小ネジ		2	2
【2-5】φ4×13ナベドリルネジ		2	2
取付説明書<E355>	-	1	1

■ 梱包明細表

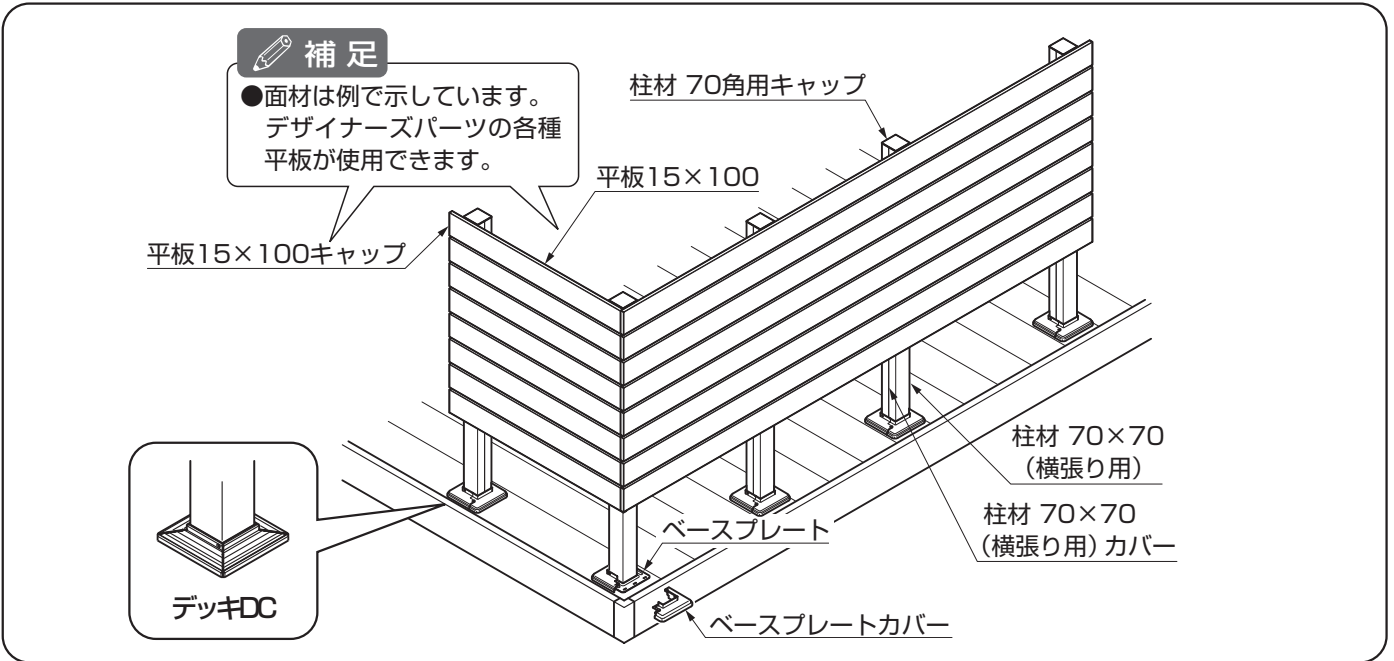
【3】 ベースプレートセット (大引固定)

名 称	略 図	員 数	
		DS・樹上梁 ・ブレンタイプ	デッキDC
デザイナーズパーツフェンス 70角柱補強材		1	1
70角柱用 ベースプレートカバー		2	-
70角柱用 ベースプレートカバー (デッキDC)		-	2
デザイナーズパーツ フェンス用ベースプレート		1	1
ベースプレート-大引固定アングル		2	2
補強用インナー材		1	-
【3-1】 φ4×8サラタッピンネジ3種		4	2
【3-2】 φ5×40ナベタッピンネジ2種 G=5		4	4
【3-3】 φ5×70ナベドリルネジ		6	6
【3-4】 φ4×13ナベドリルネジ		6	6
取付説明書<E355>	-	1	1
ネジカバー		6	6

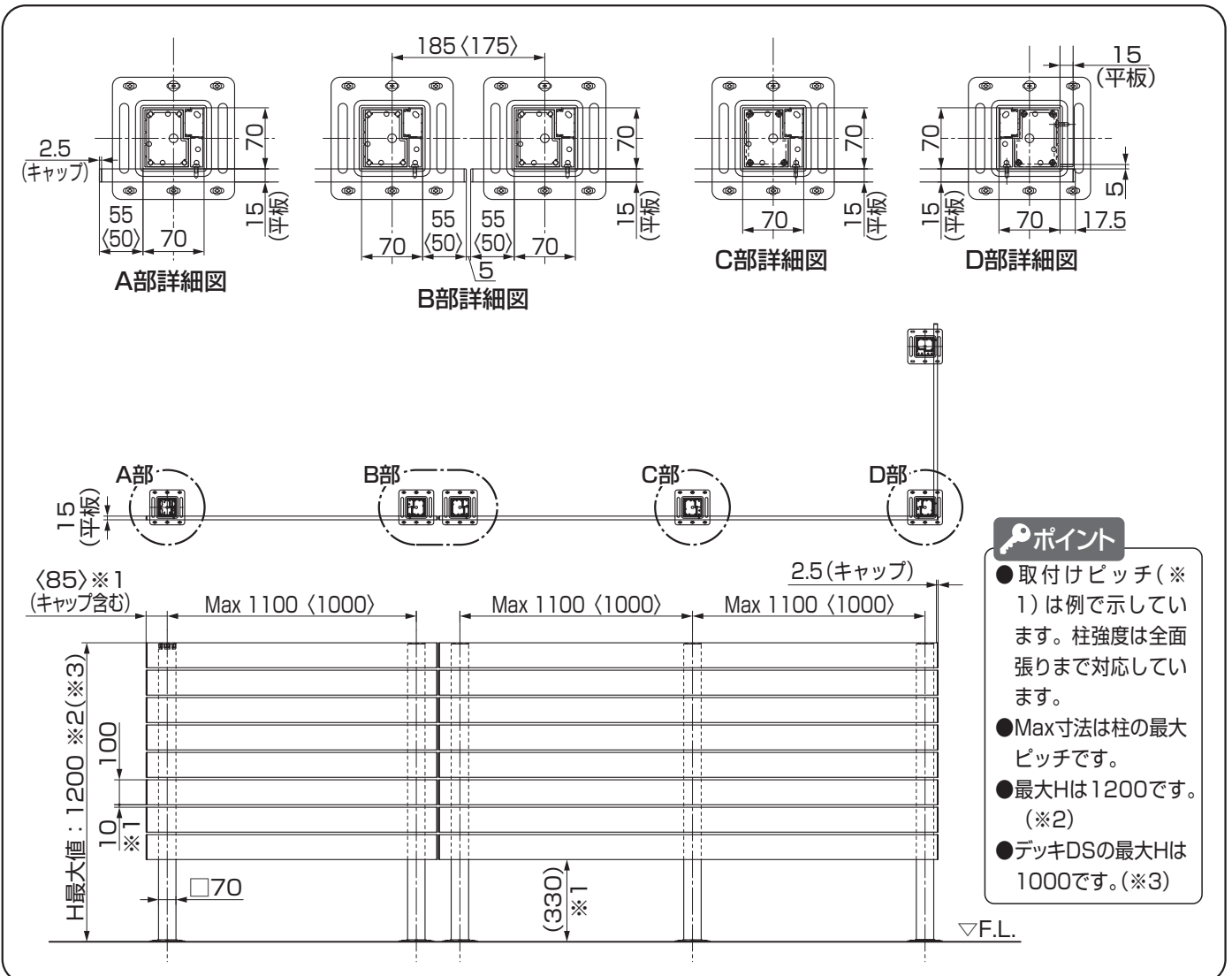
【4】 ベースプレートセット (床板補強材固定)

名 称	略 図	員 数	
		DS・樹上梁 ・ブレンタイプ	デッキDC
デザイナーズパーツフェンス 70角柱補強材		1	1
70角柱用 ベースプレートカバー		2	-
70角柱用 ベースプレートカバー (デッキDC)		-	2
デザイナーズパーツ フェンス用ベースプレート		1	1
補強用インナー材		1	-
【4-1】 φ4×8サラタッピンネジ3種		4	2
【4-2】 φ5×40ナベタッピンネジ2種 G=5		4	4
【4-3】 φ5×70ナベドリルネジ		6	6
【4-4】 φ4×13ナベドリルネジ		2	2
取付説明書<E355>	-	1	1

1. 各部名称

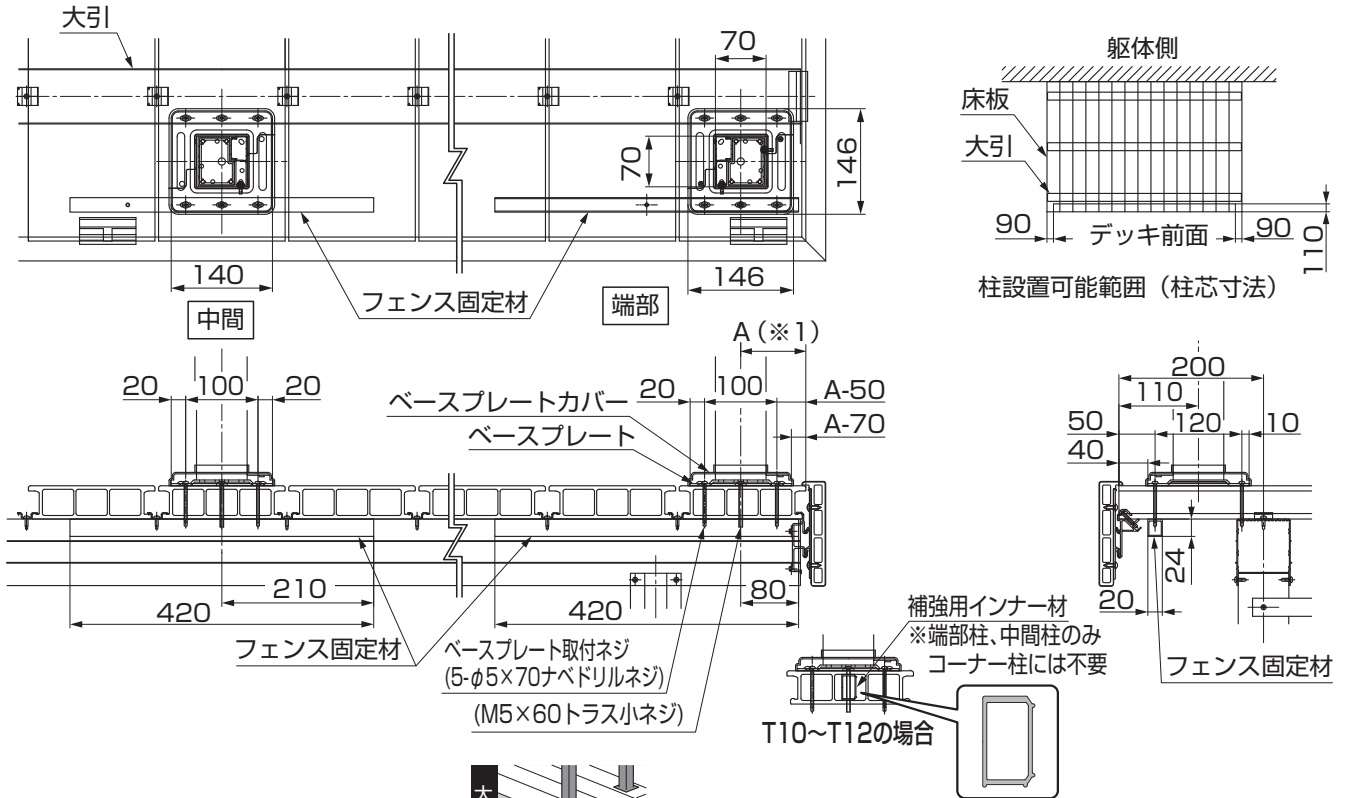
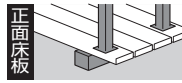


2. 基本寸法図 ※図の寸法はアルミ型材の場合を示します。〈 〉内寸法は強化木材の場合を示します。

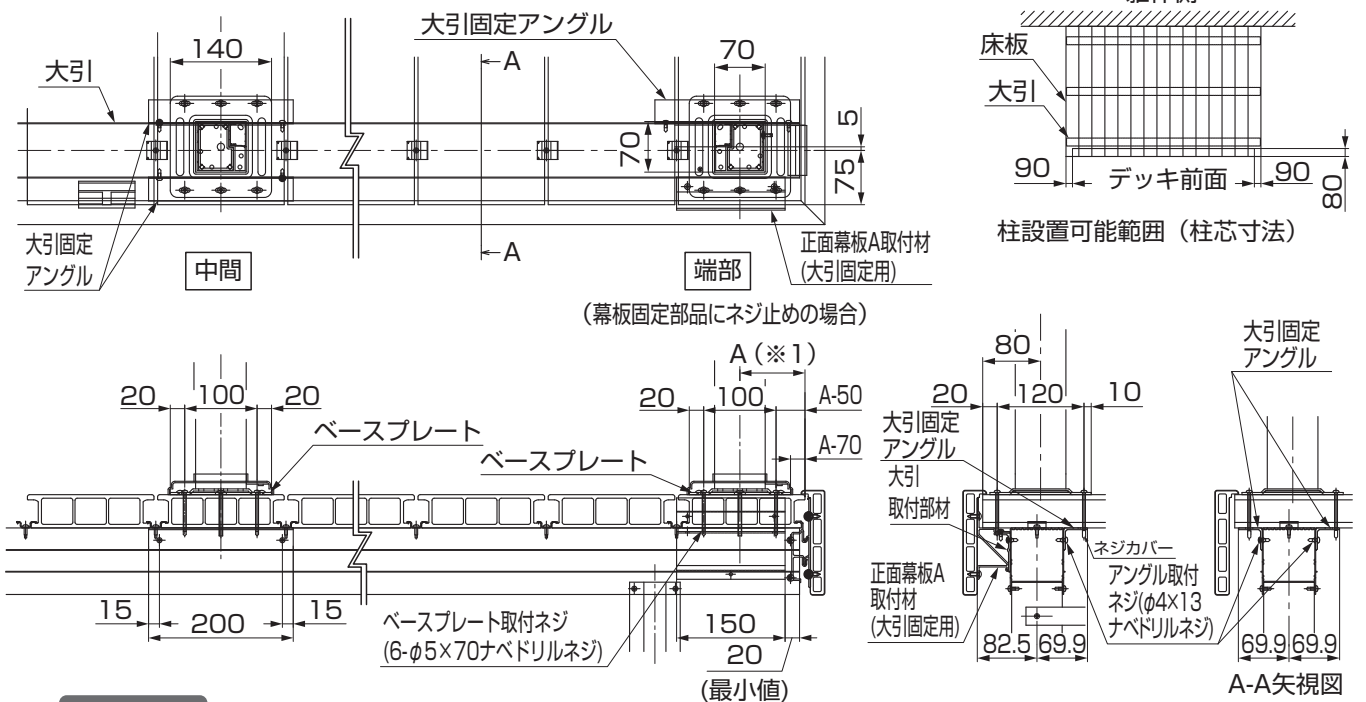
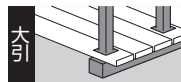


3. 納まり図 ※図は樹ら楽 プレーンタイプ・樹ら楽 柱目タイプを示します。その他デッキも同様の納まりとなります。

3-1 正面床板固定の場合



3-2 正面大引固定の場合



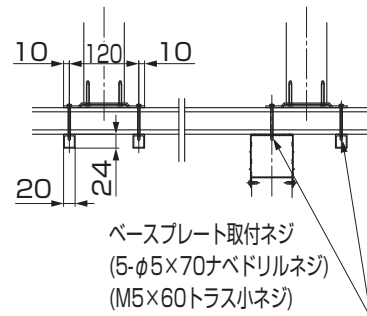
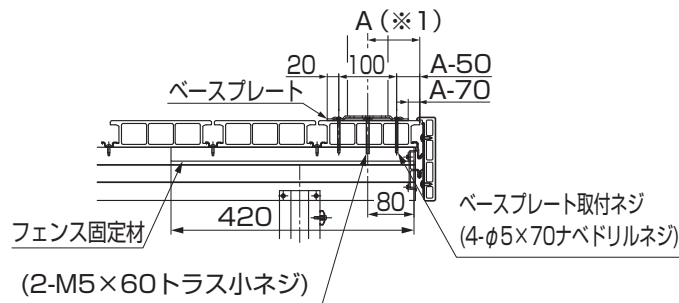
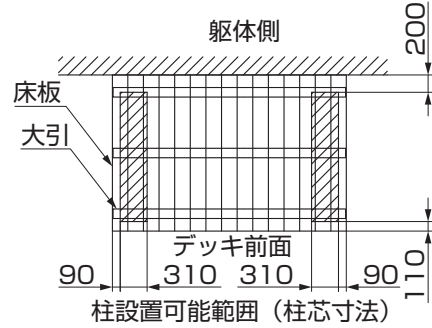
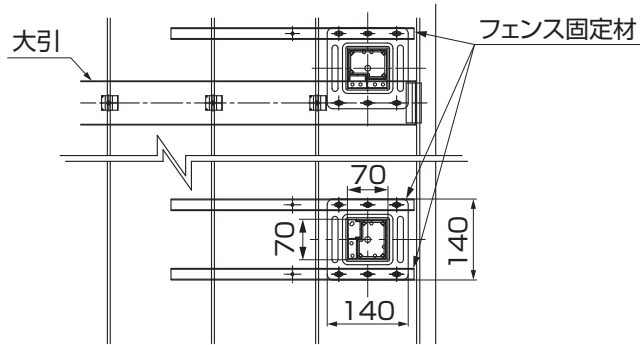
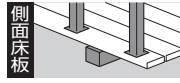
ポイント

- A寸法値(※1)の最小値は90mmです。
- A寸法値(※1)の最大値は、フェンス固定アングルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

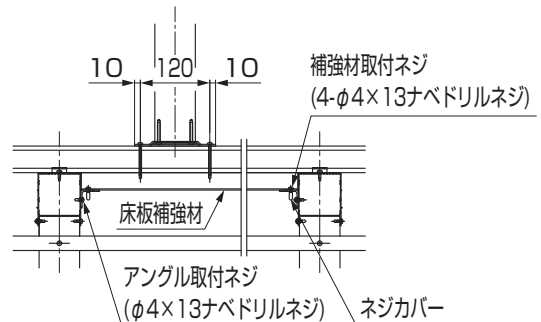
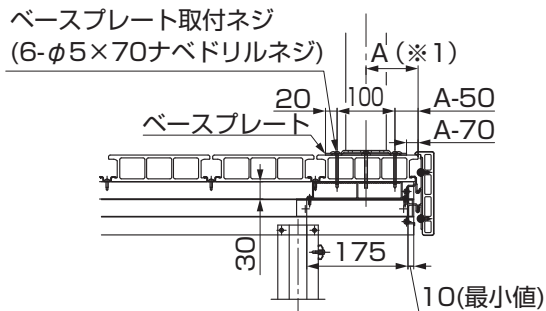
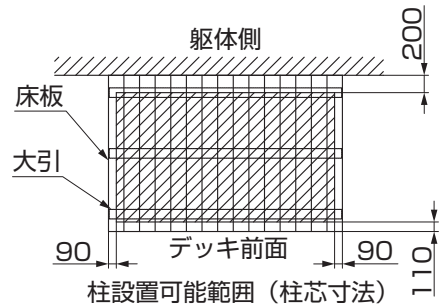
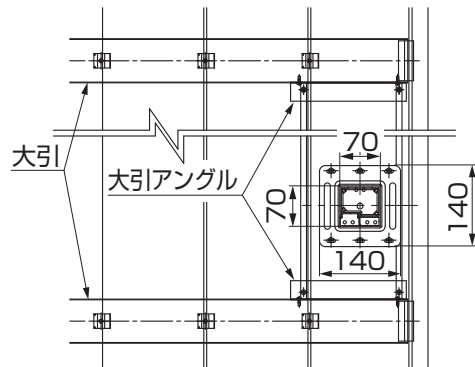
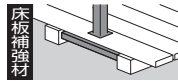
3. (つづき)

※デッキDSに側面床板固定の施工はしないでください。
床板側面側に施工する場合、側面床板補強材固定で施工してください。

3-3 側面床板固定の場合



3-4 側面床板補強材固定の場合



ポイント

- A寸法値(※1)の最小値は90mmです。
- A寸法値(※1)の最大値は、フェンス固定アンクルに手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

4. 柱の事前準備

4-1 ベースプレートと柱材の納まり確認

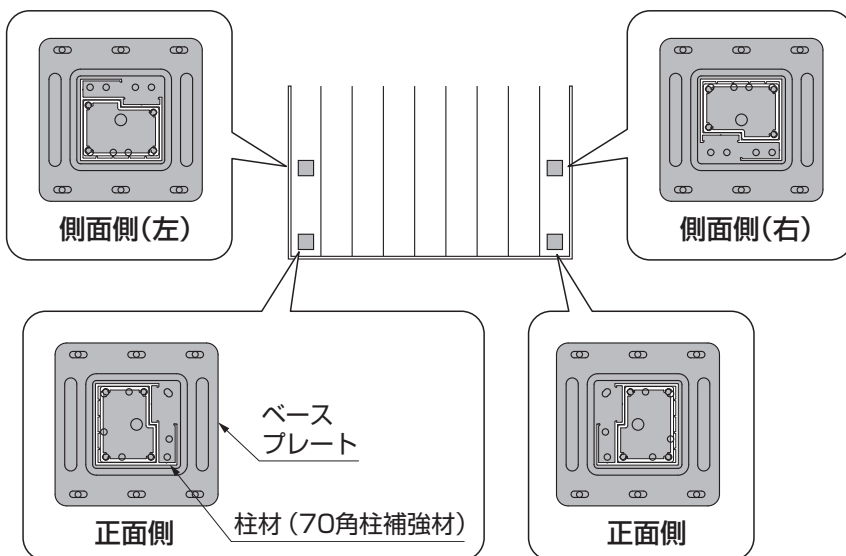


図4-1 ベースプレートと柱材の向き

①ベースプレートと柱材、70角柱補強材の取付け向きを確認してください。

ポイント

- ベースプレートと70角柱補強材の向きに注意してください。
- 取付けの向きは図4-1を参照してください。

4-2 柱材の取付け

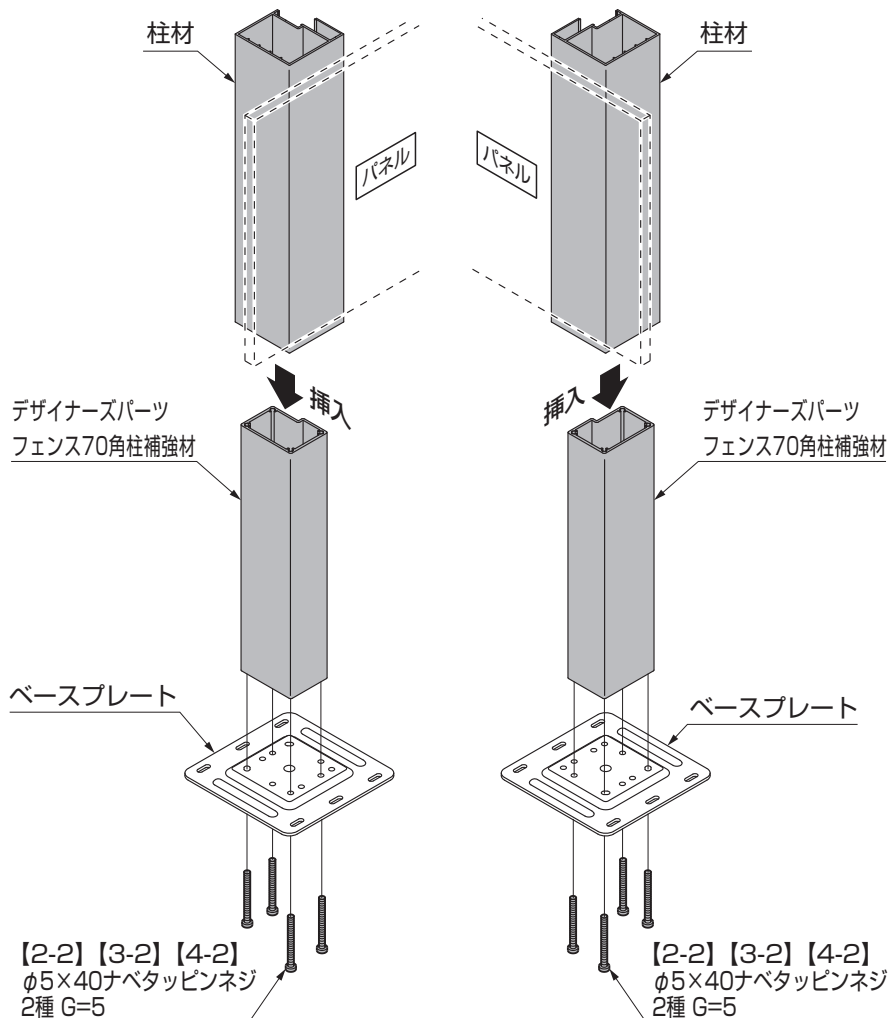


図4-2 正面固定の場合

図4-3 側面固定の場合

①デザイナーズパーツフェンス70角柱補強材をベースプレートに【2-2】、【3-2】、【4-2】で取付けてください。

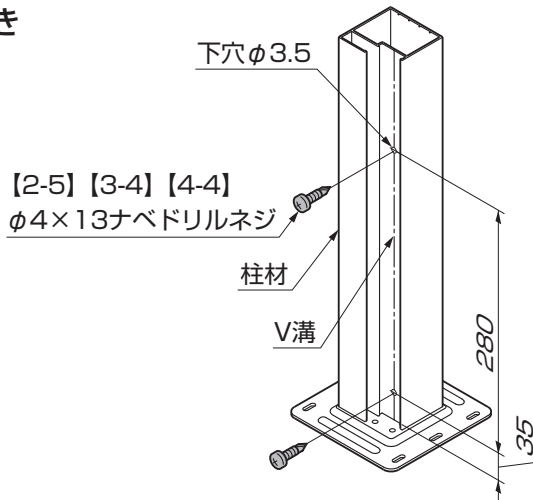
ポイント

- ベースプレートの向きにより70角柱補強材を固定する穴が異なりますので注意してください。(図4-1、図4-2参照)

②柱材をデザイナーズパーツフェンス70角柱補強材に挿入してください。

4. (つづき)

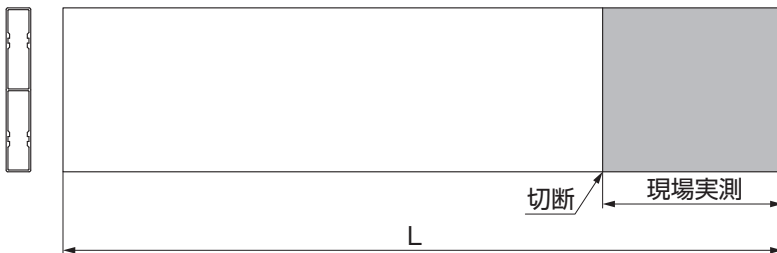
4-2 つづき



③柱材をデザイナーズパーツフェンス70角柱補強材に【2-5】、【3-4】、【4-4】で固定してください。

5. 平板の加工

5-1 アルミ型材の場合 ※図は15×100サイズを示します。その他のサイズも同様の施工となります。



①「2.基本寸法図」を参照して平板を切断してください。

5-2 強化木材の場合 ※図は15×100サイズを示します。その他のサイズも同様の施工となります。

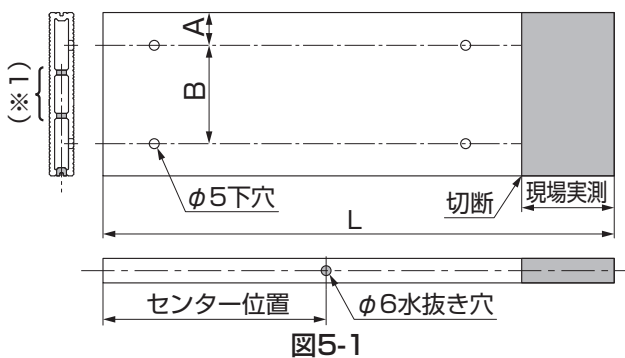


表5-1

平板サイズ	A	B
15×100	20	60
15×150	20	110

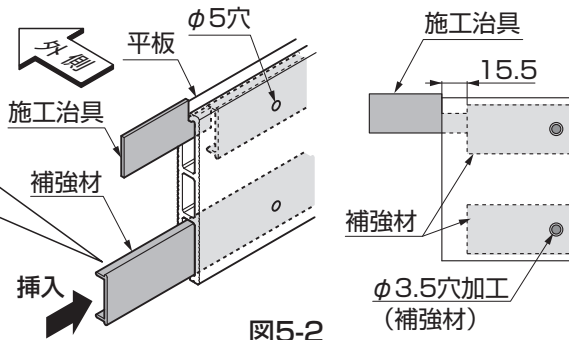
- ①平板に挿入されている補強材を取り出してください。
- ②「2.基本寸法図」を参照して平板を切断、φ5の穴加工をしてください。(図5-1、表5-1参照)

ポイント

- 平板は出荷時に若干長めになっています。必ず切断を行なってください。
- 2000mm以下に切断する場合、補強材の切断も必要です。
・補強材長さ=平板長さ-31mm
- φ6水抜き穴は平板ホロー部のリブにもあけてください。(※1)

補足

- 補強材には向きがあります。水抜き穴が下側にくるように取付けてください。

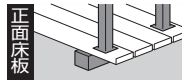


補足

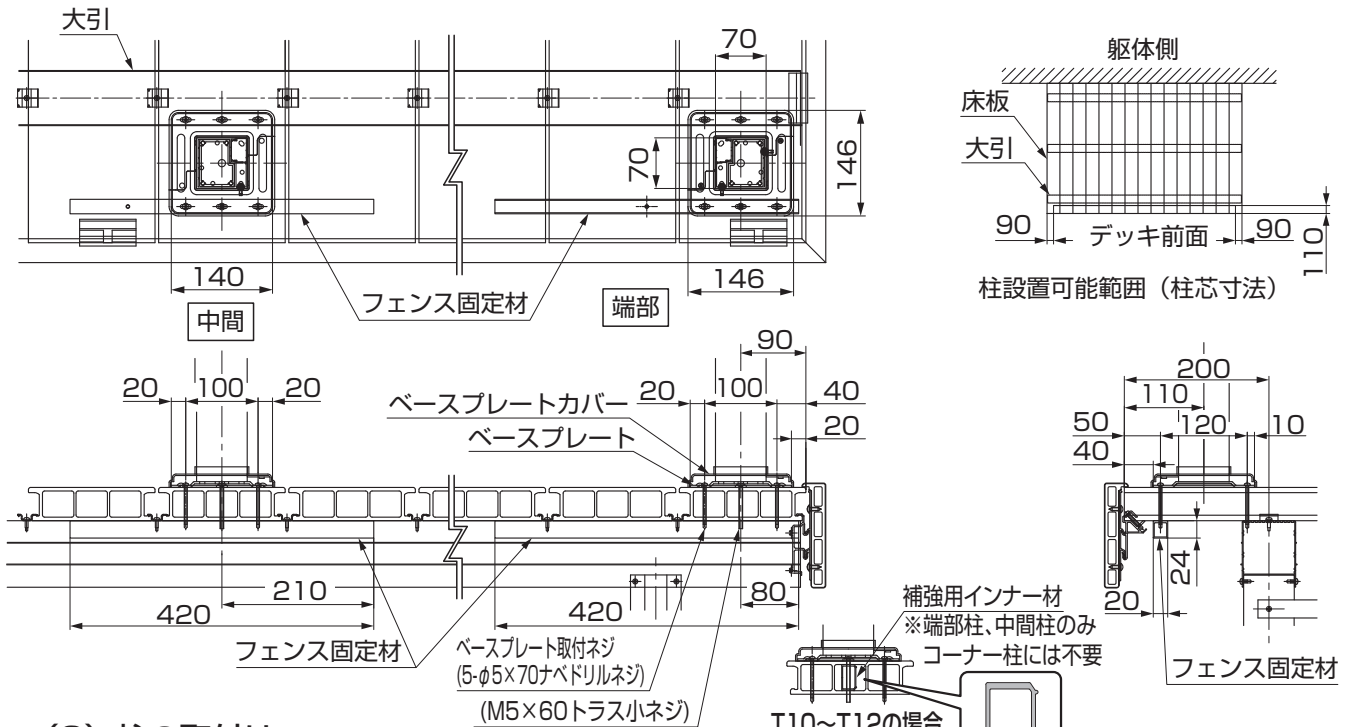
- 平板への加工は穴が貫通しないように注意してください。
- ③補強材を平板に挿入してください。
 - ④施工治具で補強材の位置を合わせ、②であけたφ5の穴位置にφ3.5の穴加工をしてください。(図5-2参照)

6. 柱の取付け ※図は樹ら楽 プレーンタイプ・樹ら楽 柱目タイプを示します。その他デッキも同様の施工となります。

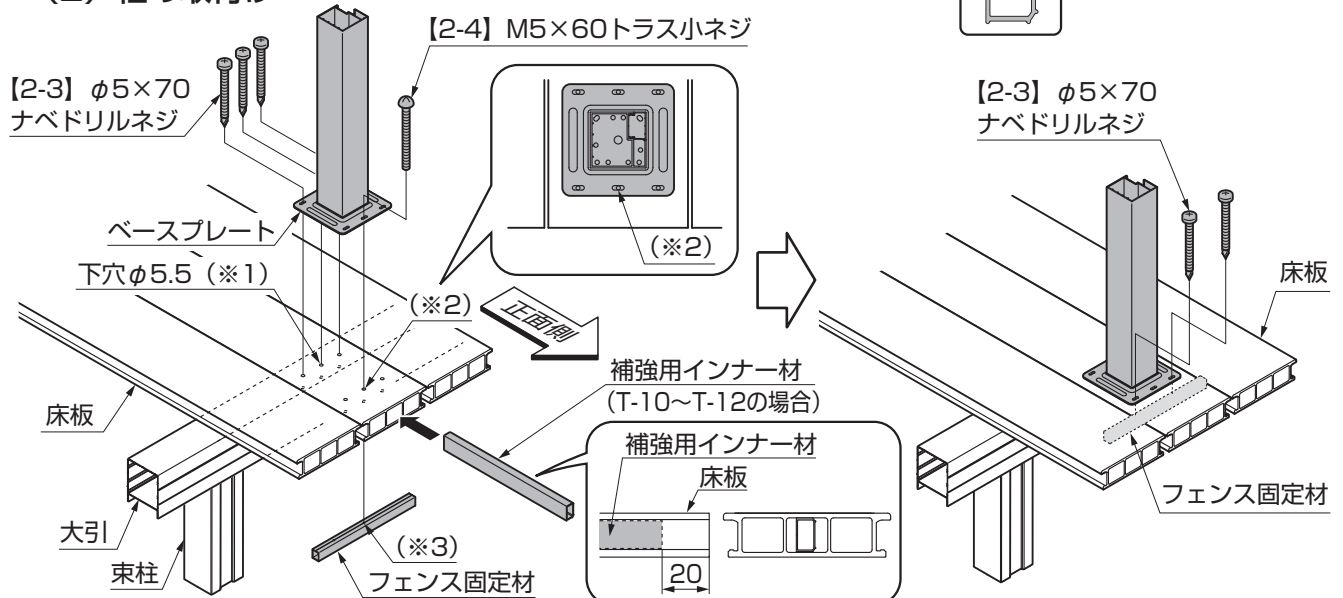
6-1 正面床板固定の場合



(1) 柱設置位置の確認と位置決め



(2) 柱の取付け



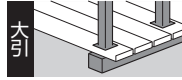
①補強用インナー材を床板中央のホロー部に差込み、床材端部から20mm内側に取付けてください。(T-10~T-12の場合)

ポイント

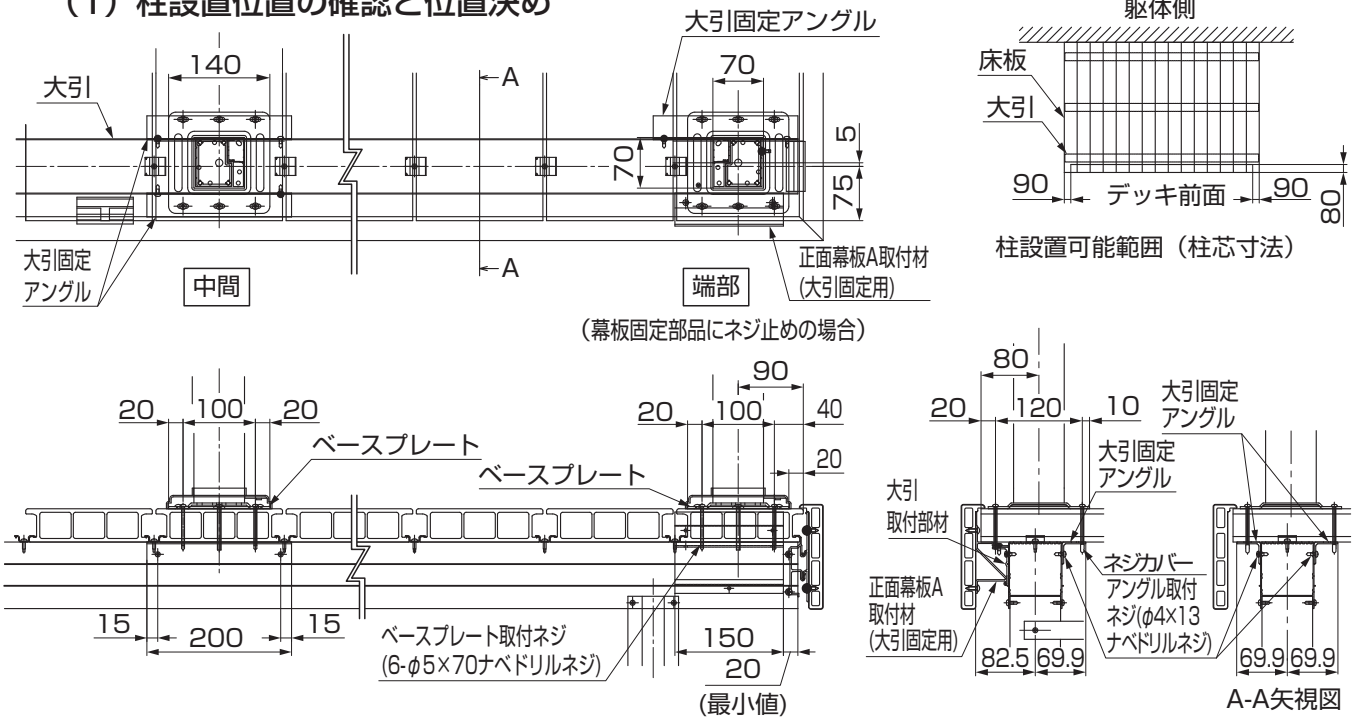
- 補強用インナー材はフェンス正面取付け時のみ使用します。
 - フェンス取付け位置により補強用インナー材が中央に取付けられない場合は、左右いずれかのホロー部に取付けてください。
- ②ネジ位置をマーキングし、床板と補強用インナー材に貫通でφ5.5の下穴(※1)をあけてください。
 - ③ベースプレートを大引に【2-3】で取付けてください。
 - ④床板に加工した下穴の中央(※2)とフェンス固定材のタップ穴(※3)を合わせ、【2-4】で取付けてください。
 - ⑤フェンス固定材を【2-3】で固定してください。

6. (つづき)

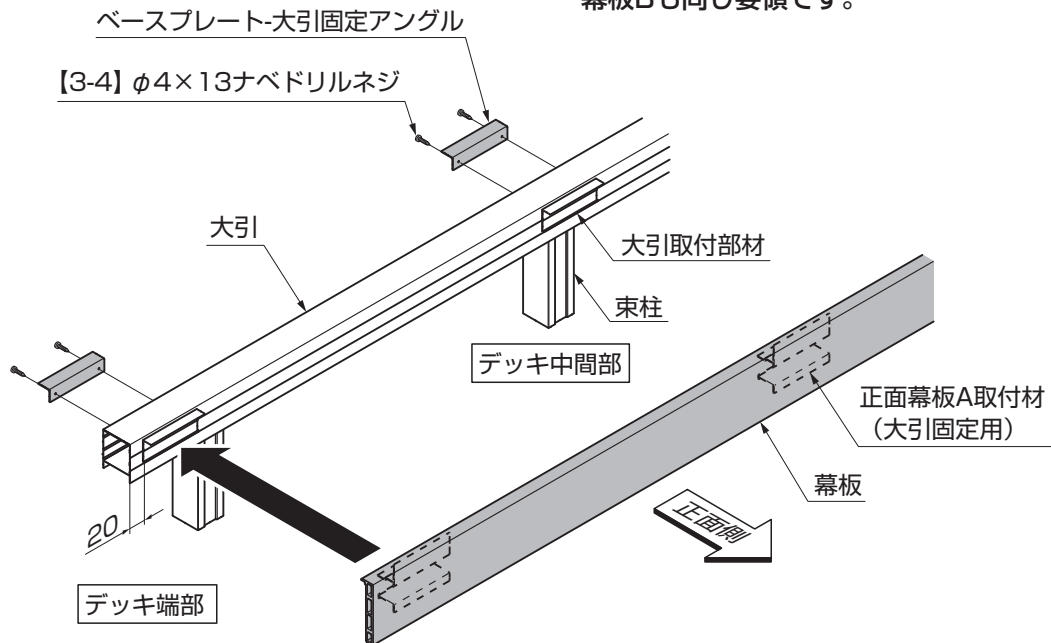
6-2 正面大引固定の場合



(1) 柱設置位置の確認と位置決め



(2) ベースプレート-大引固定アングルの取付け ※イラストは幕板Aで説明していますが、幕板Bも同じ要領です。

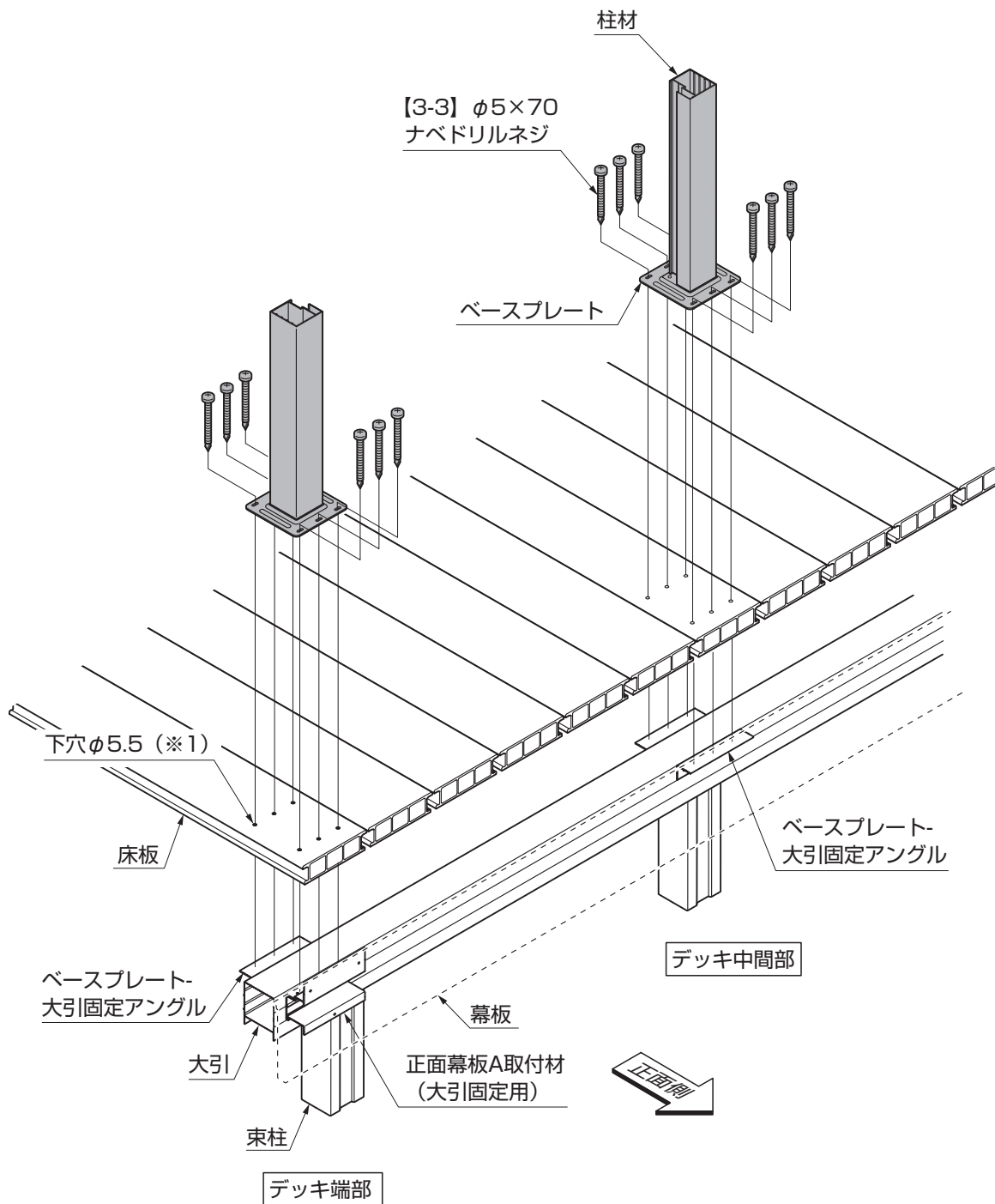


①大引にベースプレート-大引固定アングルを【3-4】で取付けてください。

ポイント

- 正面幕板の取付け詳細は、「樹ら楽 柱目・プレーンタイプ 取付説明書(E470)」、「樹ら楽 木彫タイプ・デッキDC 取付説明書(EXM-251)」または「デッキDS 取付説明書(E483)」を参照してください。

(3) 柱の取付け

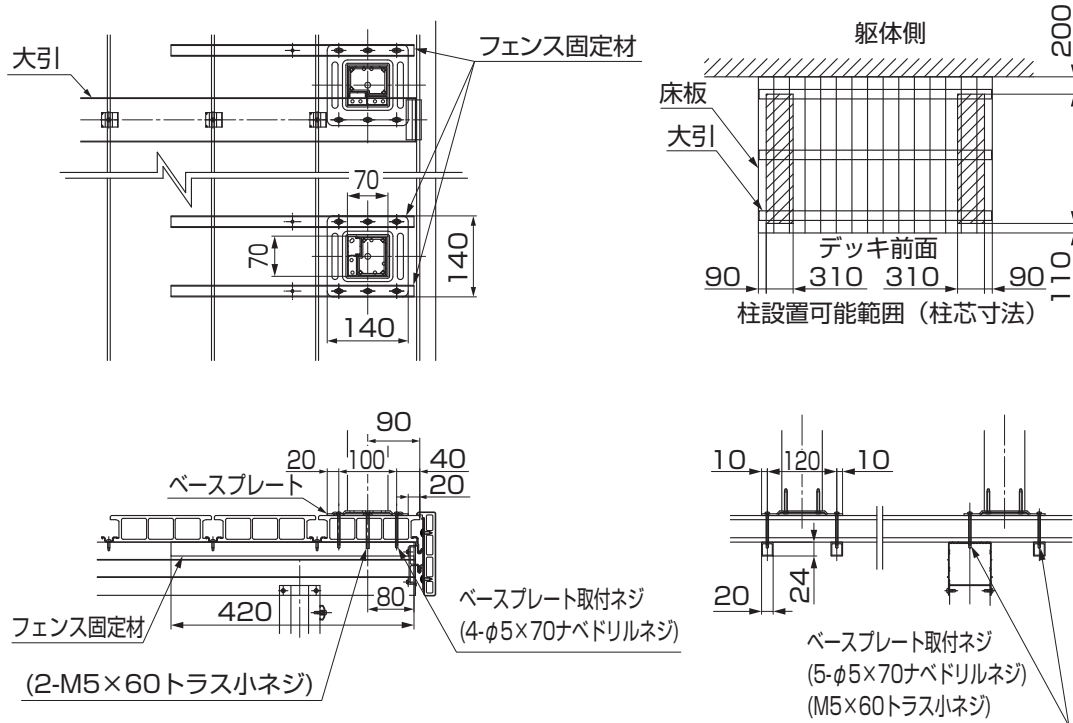
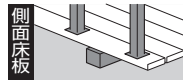


- ①ネジ位置をマーキングし、床板にφ5.5の下穴(※1)をあけてください。
- ②ベースプレートを床板、正面幕板A取付材(大引固定用)、ベースプレート-大引固定アングルに【3-3】で取付けてください。

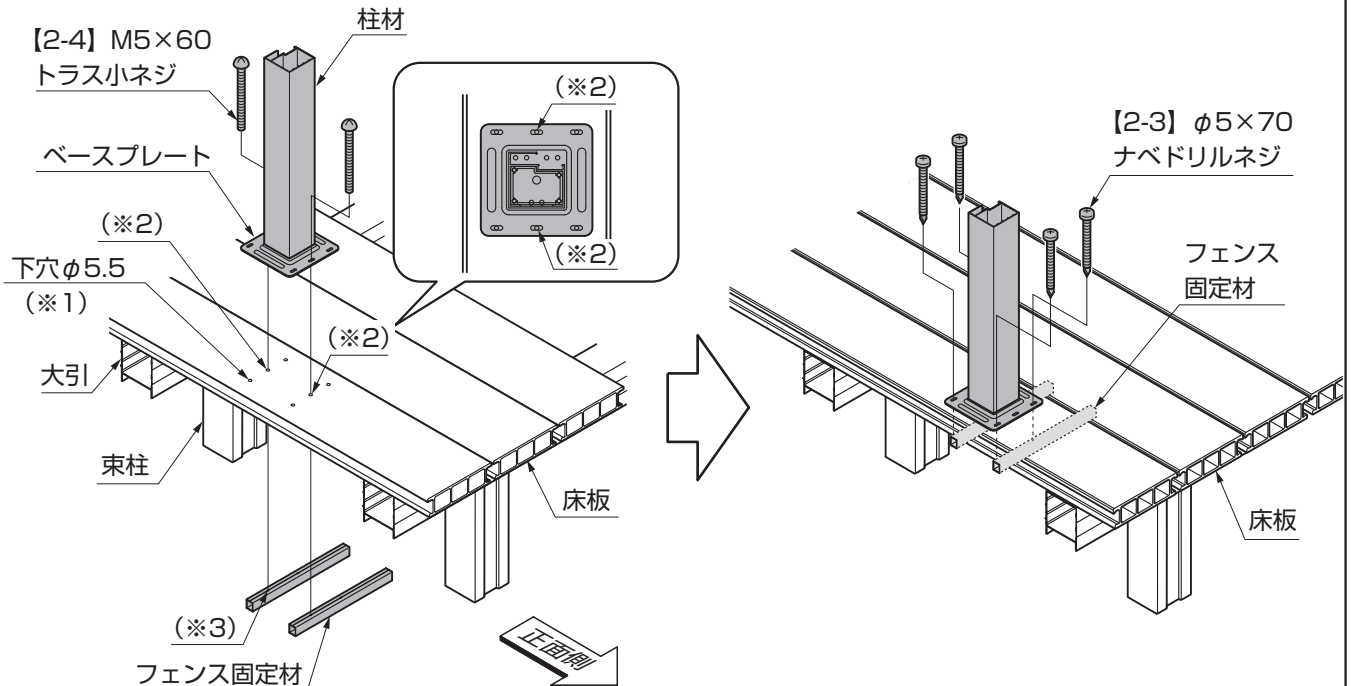
6. (つづき)

※デッキDSに側面床板固定の施工はしないでください。
床板側面側に施工する場合、側面床板補強材固定で施工してください。

6-3 側面床板固定の場合



(2) 柱の取付け



①ネジ位置をマーキングし、床板にφ5.5の下穴(※1)をあけてください。

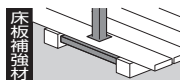
ポイント

●ベースプレートの片側を大引に固定する場合は、「6-1 正面床板固定の場合」を参照してください。

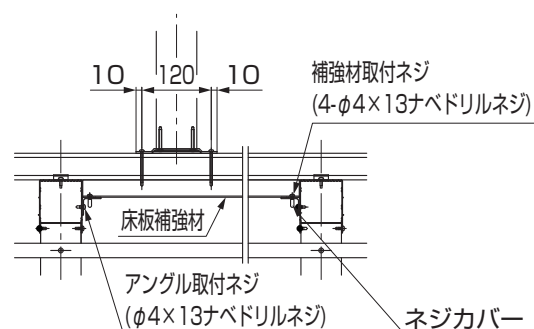
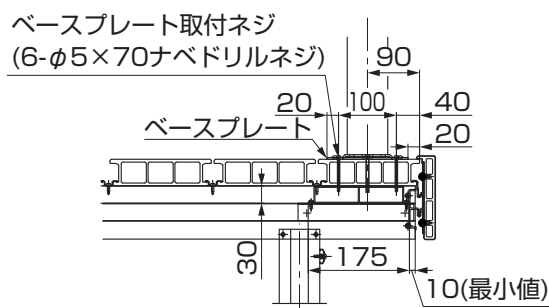
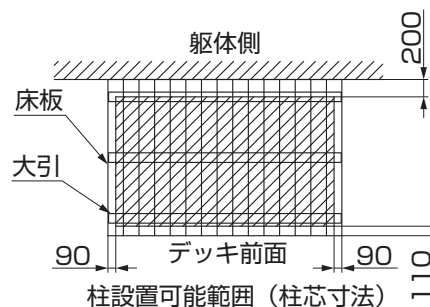
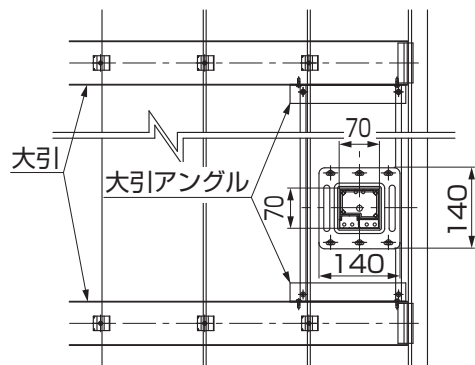
②下穴の中央(※2)とフェンス固定材のタップ穴(※3)を合わせ、ベースプレートを床板とフェンス固定材に【2-4】で取付けてください。

③ベースプレートを床板、フェンス固定材に【2-3】で固定してください。

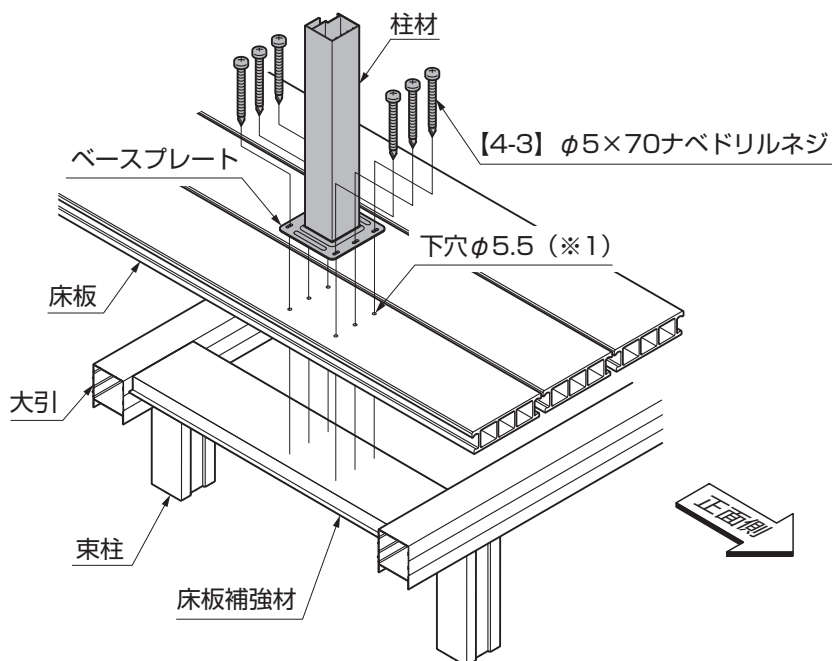
6-4 側面床板補強材固定の場合



(1) 柱取付位置の確認と位置決め



(2) 柱の取付け



ポイント

- デッキ施工前に補強材を取付けてください。
- 柱を立てる床板の下に床板補強材があることを確認してください。
- 床板補強材の取付け詳細は、「樹ら楽 柱目・プレーンタイプ 取付説明書〈E470〉」、「樹ら楽 木彫タイプ・デッキDC 取付説明書〈EXM-251〉」または「デッキDS 取付説明書〈E483〉」を参照してください。

- ①ネジ位置をマーキングし、床板にφ5.5の下穴(※1)をあけてください。
- ②ベースプレートを床板と床板補強材に【4-3】で取付けてください。

7. 平板の取付け

7-1 平板キャップの取付け

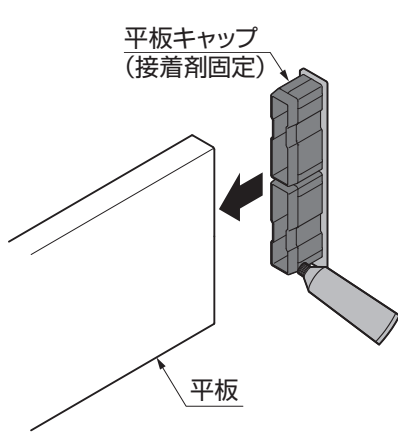


図7-1 アルミの場合

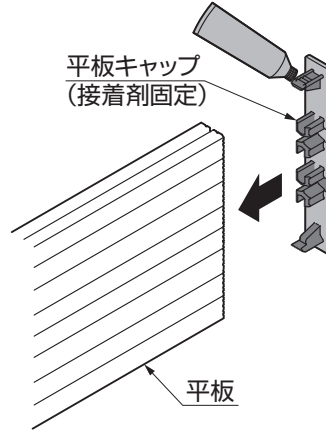
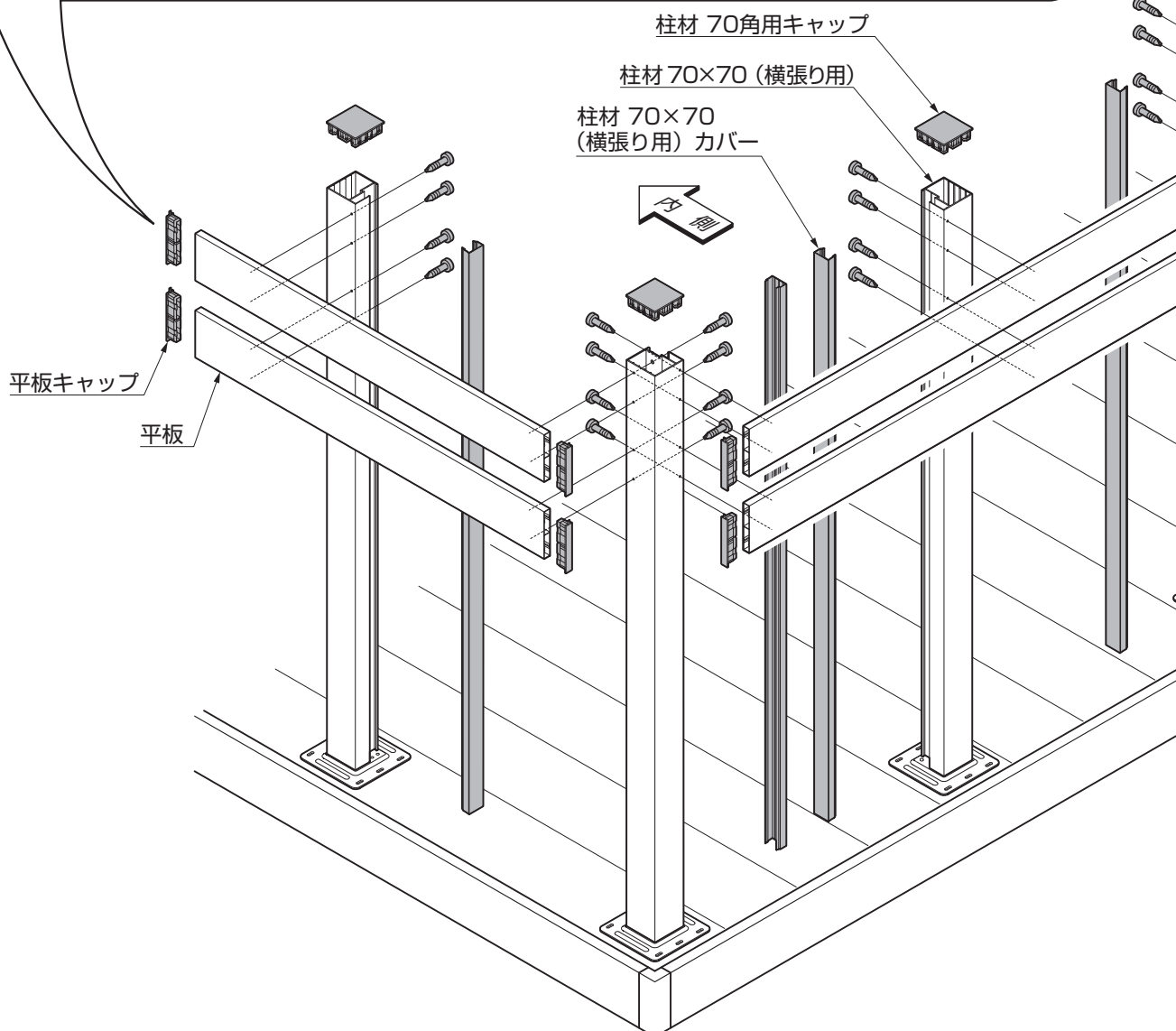


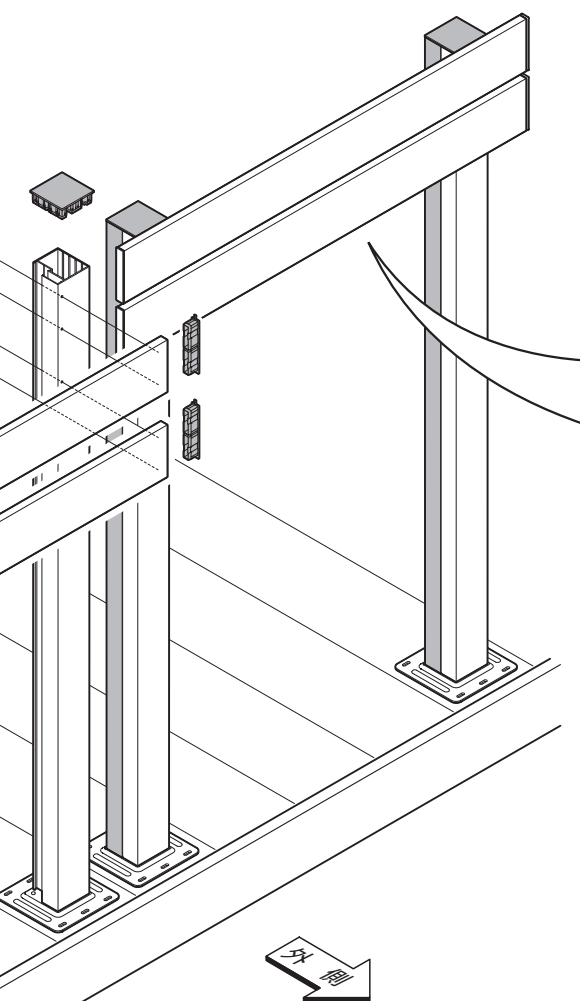
図7-2 強化木材の場合

① 平板キャップを平板に接着剤で固定してください。

ポイント

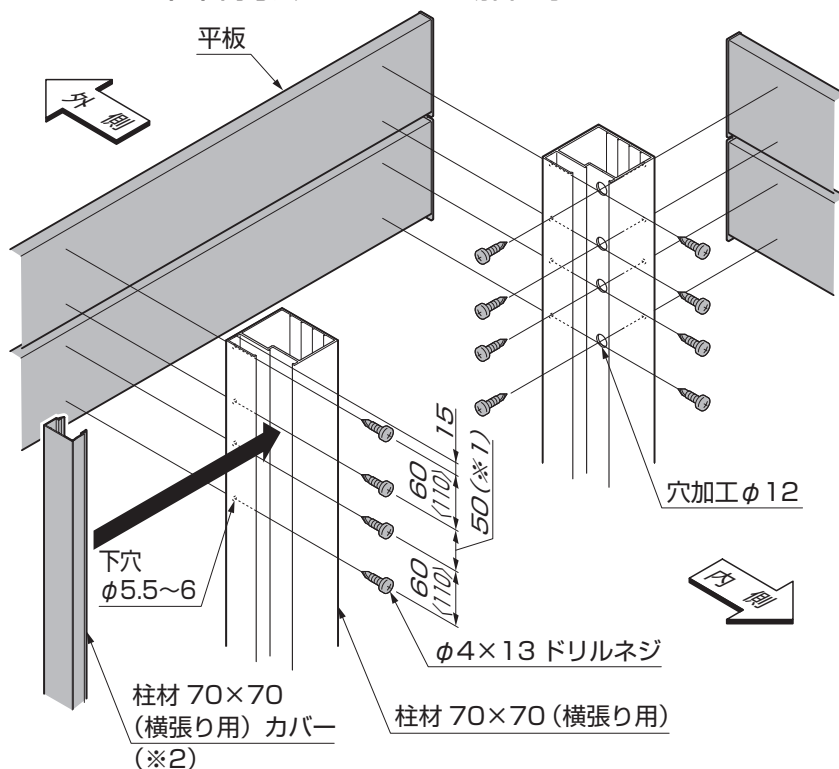
- 接着剤は1キャップあたり5gを目安としてください。
- 接着剤が硬化するまで養生テープでキャップを固定してください。





7-2 平板の取付け

※図の寸法は平板の高さが100mmの場合を示します。
 〈 〉内寸法は150mmの場合を示します。



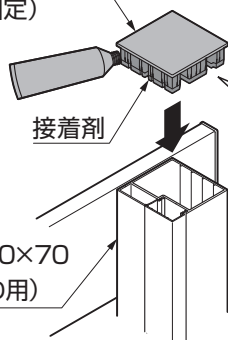
- ① 平板を柱材70×70 (横張り用) にφ4×13ドリルネジで取付けてください。
- ② 柱材70×70 (横張り用) カバーを柱材70×70 (横張り用) に取付けてください。

補足

- 平板のすき間を10mmにした場合の寸法です。(※1)
- 柱材70×70 (横張り用) カバーは柱材70×70 (横張り用) の長さに合わせて切断してください。(※2)

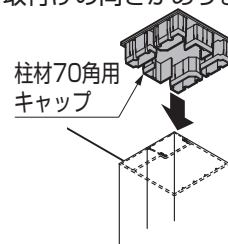
7-3 柱材70角用キャップの取付け

柱材70角用キャップ
 (接着剤固定)



ポイント

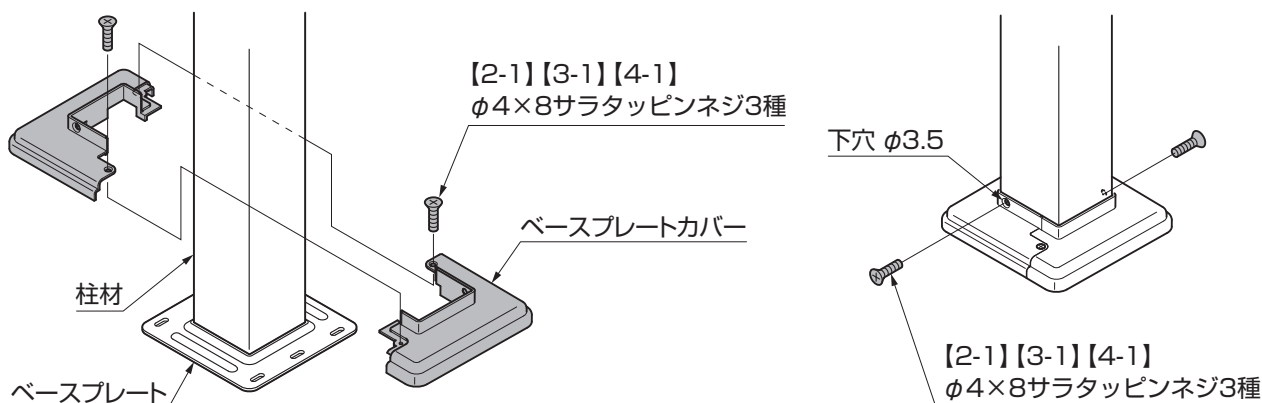
- 柱材70角用キャップには取付けの向きがあります。



- ① 柱材70角用キャップを柱材70×70 (横張り用) に接着剤で固定してください。

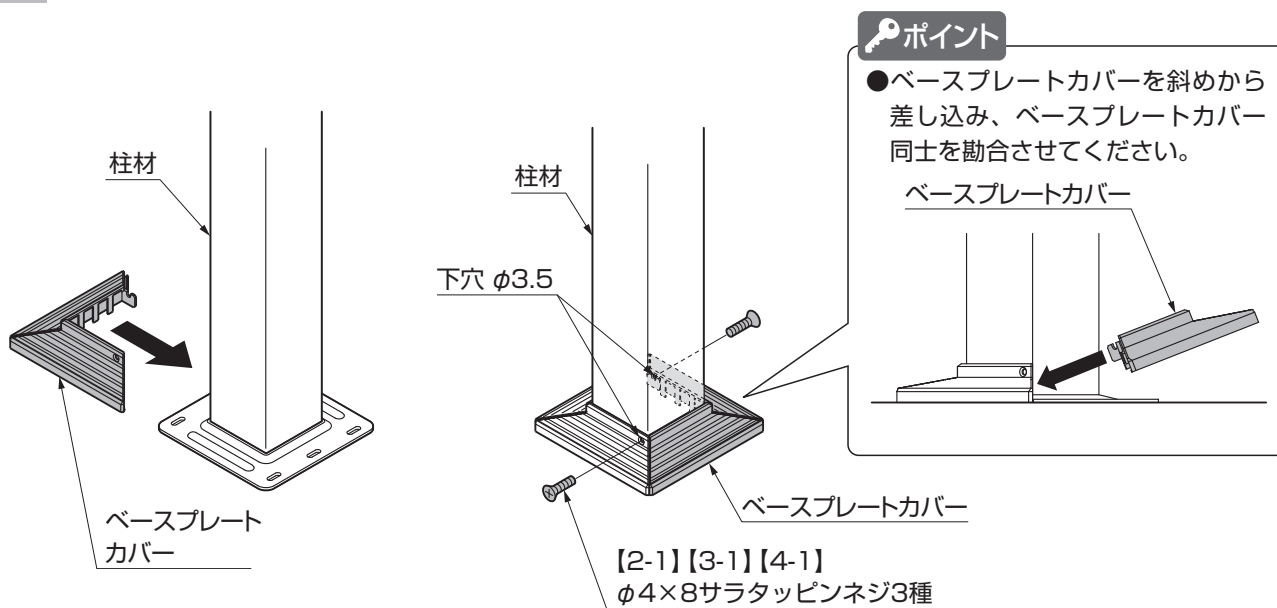
8. ベースプレートカバーの取付け

8-1 樹ら楽 プレーンタイプ・樹ら楽 柱目タイプ・デッキDSの場合



- ①ベースプレートカバーを図の向きで組んで【2-1】、【3-1】、【4-1】でカバー同士を固定してください。
- ②柱材にベースプレートカバーのネジ位置にそってφ3.5の下穴をあけてください。
- ③ベースプレートカバーを柱材に【2-1】、【3-1】、【4-1】で固定してください。

8-2 デッキDCの場合



- ①片方のベースプレートカバーを柱材に差し込んでください。
- ②もう片方のベースプレートカバーを柱材に差し込んでください。
- ③柱材にベースプレートカバーのネジ位置にそってφ3.5の下穴をあけてください。
- ④ベースプレートカバーを柱材に【2-1】、【3-1】、【4-1】で固定してください。

取説コード

E355

JZZ626039G
201305A_1039
202603H_1100